

第 12 回埼玉建築文化賞受賞作品

第 15 回高校生の「建築甲子園」埼玉大会応募作品

一般社団法人 埼玉建築士会

協賛：(株)建築資料研究社/日建学院

第12回埼玉建築文化賞

【趣旨】

埼玉建築文化賞は、日頃建築士会の会員が行われている仕事のなかで、特に地域の特性を活かし、かつ、景観的にも機能的にも優れた建築物等を表彰することにより、建築文化・居住環境に対する一般市民の認識を高め、文化の香り高い魅力に満ちた快適なまちづくりを進めていくことを目的に平成25年度から実施しております。

【日程】

- | | |
|----------|---|
| 作品応募受付期間 | 2024年7月10日（水）～2024年9月20日（金） |
| 作品提出期間 | 2024年9月24日（火）～2024年9月30日（月）
※27作品の応募 |
| 審査会 | 2024年10月30日（水） ・別途事前書類審査
※最優秀賞4作品、優秀賞13作品、奨励賞10作品が決定 |
| 作品展 | 2025年1月15日（水）～2025年1月20日（月）
9：30～19：00（最終日は16：00）
コムナーレ9階（浦和パルコ上階・JR浦和駅東口）
※同時展示：「高校生の建築甲子園」埼玉県内応募作品 |

第12回受賞作品 最優秀賞 (4作品)

【住宅部門】



作品名： 越屋根の家
 応募者： 関本 竜太
 設計者： (株)リオタデザイン
 施工者： 堀尾建設株

「越屋根の家」は、川越で代々さつまいもの観光農園を営む農家住宅である。地域の溶け込むような高さを押さえた外観であるが、内部に入ると、信じられないほど開放的な内部空間の持った建築となっていて、設計者の技量の高さを感じられる。特徴的な越屋根を持った建築は、大きな空間と、程よい外部からの光と心地よい風が内部空間に届けられ、天井に貼られた羽目板と相俟って、とても気持ち良い空間となっている。南側の広縁は、農作業後の休憩や近隣の方々との交流の場として利用され、半屋外的な雰囲気がコミュニティの場として重宝に利用されている様子が窺える。又、デザインばかりでなく、農作業から帰って、通用口から洗面・浴室の一連の動線がとても効率的になっているなど必要な機能も満たされていることから、この建築は、地域の特性を活かす「埼玉建築文化賞」の目的に沿ったものであり、今後、この建築が、周りの環境に与える影響はとても大きく、この建築が存在することで市民へ与える建築文化の対する価値の向上は計り知れないと確信し、この度「越屋根の家」を最優秀賞に値するものと致します。

【リフォーム・改修部門】



作品名： 耐震補強と循環型資材である木摺り構法を採用した古民家再生
 応募者： 増井 真也
 設計者： (有)ますいリビングカンパニー
 施工者： (有)ますいリビングカンパニー

築150年の古民家を再生した素晴らしい作品である。内部の造作や耐震補強の考え方がこれからの古民家住宅に対する新しい価値観を想像している。改修のプロセスを理解した上での詳細な住宅調査と耐震診断が行われたことが推測でき、内部空間からは住宅設計の基本的考え方である住みやすさも十分に配慮された設計が行われている。改修前の間取りは一般的な日本家屋のつくりでしたが、改修後には新たに動線が確保され現代的な間取りを実現されたところも、今後の古民家改修において重要な要素である。材料においては、循環型資材である木摺り下地工法で提案されており、その他の建築材料にも環境に配慮された部分数多く見られ、今回の応募作品の中で非常に評価が高い点である。また自然素材を多く採用することにより室内空間の快適性の確保はもちろん、将来の解体時の廃資材削減にも配慮されています。埼玉建築士会では気候風土適応住宅の法整備化にも積極的に取り組んでおり、今後はこのような作品が多く発表される事を期待しております。

【事務所・店舗部門】



作品名: Hair room TOARU

応募者: 関口 貴人

設計者: 関口貴人建築設計事務所×SHINMEI-KOUSAN

施工者: 八木建設株

この作品はCLTの使い方をポイントにし、フラット面な内外部が強調されながら、平面と立面に混成感があるととてもよい建築です。

平面は、美容室としてカットに必要な鏡面1面のRC壁と、開口部の他3面で構成されたブロックの向きを変えることで変化をつけ、同時に外部のくぼみを設けながら外部環境となじませていますし、立面的には縦軸側の長さを変えることでランダムな自然感を表現させています。

そして構造的には、壁式RCの柱脚部分を固定端とし水平力を負担させ、屋根スラブには負担させないCLTを採用、これにより小梁不要なフラットな意匠との両立となる計画にしているようです。

また、温熱環境的には屋根側に断熱材の他にCLTスラブが木材厚150の付加断熱となっており、温熱と意匠・構造及び耐火とを一連の建築にさせている計画内容です。ディテールも、構造シーリングガラスがフラットなシンプル感を強調させています。

ということからも、CLTをどう使ったらよいか?使用部分と表現のプロセスが現実的にヒントになる良い作品であり受賞になったものと思います。

【コミュニティ施設部門】



作品名: インフラスタンド

応募者: 高橋 真理奈

設計者: シン設計室

施工者: (株)21世紀工務店

所沢市にあるこの建物は、民間企業が運営する公共トイレで、ショールームとしての機能も兼ねており、更には地域住民が休憩できる公園のようなスペースも作っているという。

来社したお客様専用のトイレではなく、公衆トイレと同様な使い方ができる公共トイレという事で、クライアントの思いを感じるものとなっています。公衆・公共のトイレといえば、公園のトイレや、商業施設のトイレなどがありますが、時代と共に普通のトイレからバリアフリーのトイレへ、さらにはパウダールーム付のトイレが話題になり、間接照明をテクニカルに使用して凝ったデザインのトイレや、有名建築家が手がけるトイレなど、様々に変化し付加価値がついて、興味をひくものが増えてきています。そんな中、「インフラスタンド」という名の公共トイレは、無機質な質感で、シンボリックな屋根形状、構造形式にも工夫が見られ、基礎を利用した手洗いや休憩スペース、建物自体が行灯(あんどん)照明のように光り防犯機能をも持たせてあり、また、換気計画も工夫されているなど、細部にわたりデザインされていて、景観的にも、機能的にも優れた建築とし、埼玉建築文化賞の最優秀賞に相応しい建築物とし、表彰させていただきま。今後ますますのご活躍を期待いたします。

さらにはパウダールーム付のトイレが話題になり、間接照明をテクニカルに使用して凝ったデザインのトイレや、有名建築家が手がけるトイレなど、様々に変化し付加価値がついて、興味をひくものが増えてきています。そんな中、「インフラスタンド」という名の公共トイレは、無機質な質感で、シンボリックな屋根形状、構造形式にも工夫が見られ、基礎を利用した手洗いや休憩スペース、建物自体が行灯(あんどん)照明のように光り防犯機能をも持たせてあり、また、換気計画も工夫されているなど、細部にわたりデザインされていて、景観的にも、機能的にも優れた建築とし、埼玉建築文化賞の最優秀賞に相応しい建築物とし、表彰させていただきま。今後ますますのご活躍を期待いたします。

また、換気計画も工夫されているなど、細部にわたりデザインされていて、景観的にも、機能的にも優れた建築とし、埼玉建築文化賞の最優秀賞に相応しい建築物とし、表彰させていただきま。今後ますますのご活躍を期待いたします。

今後ますますのご活躍を期待いたします。

第12回受賞作品 優秀賞 (13作品)

【住宅部門】



作品名：公園の緑を借景にした家
 応募者：島田 義信
 設計者：島田義信建築設計事務所
 施工者：大和屋株



作品名：板橋の家
 応募者：岩瀬 行泰
 設計者：岩瀬アトリエ
 建築設計事務所
 施工者：中尾建設工業株



作品名：洞のような住宅
 応募者：上田 祥史
 設計者：上田 祥史
 施工者：(株)高橋建業



作品名：陽の光をコントロールする家
 応募者：小林 伸吾
 設計者：(株)小林建設一級建築設計事務所
 施工者：(株)小林建設



作品名：児玉の家
 応募者：小林 伸吾
 設計者：(株)小林建設一級建築設計事務所
 施工者：(株)小林建設

【リフォーム・改修部門】



作品名：東長寺本堂・耐震屋根
 銅板葺替工事
 応募者：角嶋 克夫
 設計者：角嶋社寺設計室
 施工者：(株)南部住建



作品名：上池袋のメディウム
 応募者：松原 菜美子
 設計者：マッシュー建築設計事務所
 施工者：(株)岸本

【事務所・店舗部門】



作品名：三代目 桃栗
 応募者：本橋 喜一
 設計者：東洋建材工業株
 施工者：(株)大勇建築工業



作品名：大宮ソラミチKOZ
 応募者：佐藤 建
 設計者：鹿島建設(株)関東支店
 施工者：鹿島建設(株)関東支店

【宗教施設部門】



作品名：行田カベナント教会
 応募者：荒木 牧人
 設計者：maao
 施工者：(有)門倉工務店

【共同住宅部門】



作品名：SeaWind~海風~
 応募者：佐藤 彰宏
 設計者：アスク建築設計室
 施工者：大畑建設(株)

【医療施設部門】



作品名：ふじみ野整形外科内科
 骨粗鬆症スポーツクリニックリハビリ棟
 応募者：宇佐見 佳之
 設計者：近藤建設(株)
 施工者：近藤建設(株)

【教育施設部門】



作品名：樹の塔の園舎 おさなご園
 応募者：並木 秀浩
 設計者：(株)ア・シード建築設計
 (有)江尻建築構造設計事務所
 施工者：中村建設(株)

第12回受賞作品 奨励賞 (10作品)

【住宅部門】



作品名：公園の緑と繋がる邸宅
 応募者：會田 貞光
 設計者：(株)アイダ設計
 施工者：(株)アイダ設計



作品名：ハナレのいえ
 応募者：田原 誠
 設計者：一級建築士事務所kttm(株)
 施工者：(株)アイガー産業



作品名：いくつもの嗜好が共存する
 ガレージハウス
 応募者：水野 武男
 設計者：ニッケン建設(株)
 施工者：ニッケン建設(株)



作品名：令和最小限住宅4×4
 「造りすぎない家」
 応募者：ポラテック(株)
 設計者：ポラテック(株)
 施工者：ポラテック(株)



作品名：R House
 応募者：ポラテック(株)
 設計者：ポラテック(株)
 施工者：ポラテック(株)



作品名：総社の家
 応募者：小林 伸吾
 設計者：(株)小林建設一級建築設計事務所
 施工者：(株)小林建設

【リフォーム・改修部門】



作品名：名古屋のコレビュジェの家
 応募者：山岸 光信
 設計者：山岸光信建築設計事務所
 施工者：池田建築(株)



作品名：ファミール熊谷～石原ホール
 応募者：藤間 利一
 設計者：一級建築士事務所
 藤間建築工房
 施工者：(株)松本材木店

【医療施設部門】



作品名：R-ANNEX
 応募者：岩瀬 行泰
 設計者：岩瀬アトリエ
 建築設計事務所(有)
 施工者：(有)千葉ハウジング

【更生保護施設部門】



作品名：東京実業道場ステップ押上
 応募者：藤間 利一
 設計者：一級建築士事務所
 藤間建築工房
 施工者：谷沢建設(株)

第15回高校生の「建築甲子園」

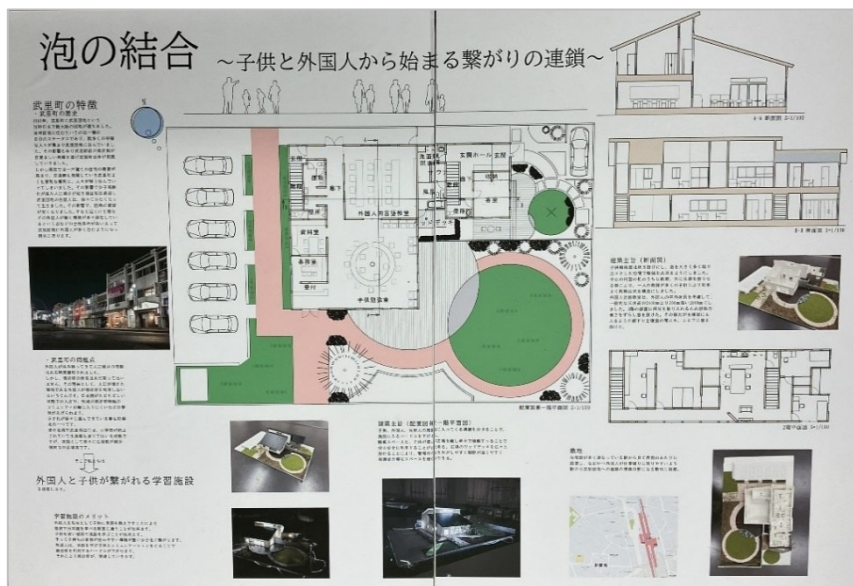
“地域のくらしー町に住む・地域に開く戸建の住まい”

【日程】

作品提出期間	2024年9月30日(月) ※1作品の応募
埼玉大会審査会	2024年10月30日(水) ※最優秀賞(埼玉県代表作品) 1作品
全国大会審査会	1次審査 2024年11月13日(水) 2次審査 2024年12月11日(水)
埼玉大会作品展	2025年1月15日(水)～2025年1月20日(月) コムナーレ9階(浦和パルコ上階)

最優秀賞(埼玉県代表作品)

泡の結合～子供と外国人から始まる繋がり連鎖～(埼玉県立春日部工業高等学校)



最優秀賞おめでとうございます。この作品では、郊外大規模分譲団地及び近隣商店街の再生という問題について「泡の結合」というテーマで、学習施設を通して外国人と子供・居住人が繋がる場とした発想は、街の再生に繋がり大変素晴らしいと思いました。

施設内については、それぞれの利用者が入りやすいようアプローチを分けたり、広場のウッドデッキスペースを広くとり管理しやすい環境としたりプランニングも優れていました。

今後も実践を積み重ね活躍されることを期待いたします。